

【7月18日(木)】

前日からの激しい雨により、町内全域で冠水、建物の浸水、土砂崩れなどの甚大な被害が発生する。消防団出動要請。

【7月20日(土)】

吉村県知事が被災現地を視察。被災各所では応急作業等に追われる。

【7月22日(月)】

再びの大雨が予想され、白鷹町自主防災組織連絡協議会を緊急に開催。午後3時30分、10地区に避難勧告、午後7時5分に貝生川流域に避難指示が発令される。午後11時30分に避難指示は解除。災害救助法が適用となる。

【7月24日(水)】

白鷹町災害ボランティアセンターを設置。28日まで被災地域で支援活動。

【7月26日(金)】

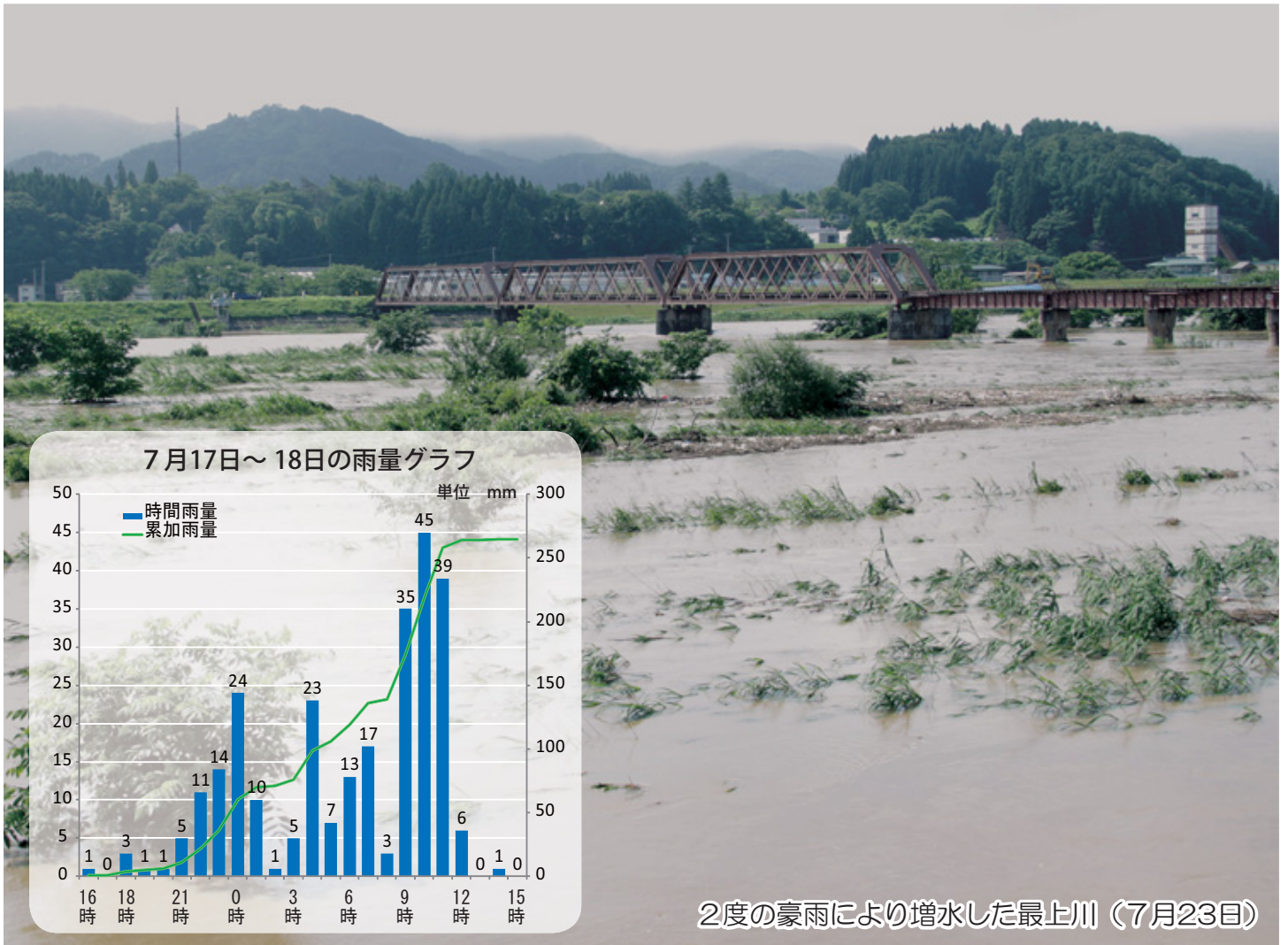
臨時議会開催。行政報告・補正予算措置。

【7月27日(土)】

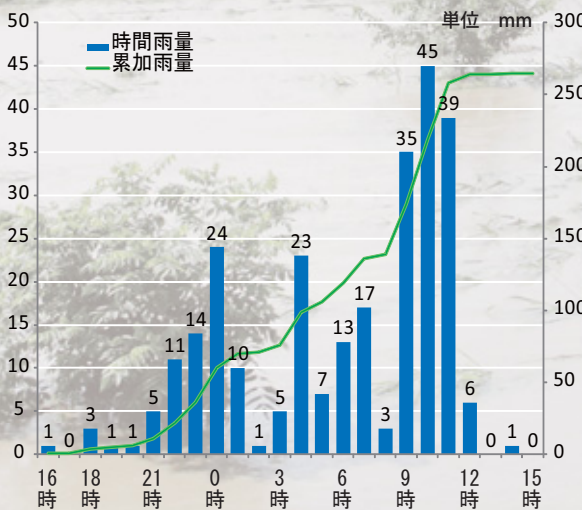
滝野地内で、大雨により増水した沼が決壊するおそれがあり、午後4時45分、細野集落の一部に避難指示、午後6時55分には西原集落の一部に避難勧告を発令する。

【7月29日(月)】

県知事に緊急要望書を提出。



7月17日～18日の雨量グラフ



2度の豪雨により増水した最上川（7月23日）

町民の皆さまへ

このたびの豪雨災害は、道路の冠水、河川の氾濫・決壊、土砂崩れによる住宅・道路等への土砂流入、床下・床上浸水など広範囲にわたり発生しており、全町に被害が及ぶという、私たちが経験したことのない大災害でありましたが、一人の犠牲者も出なかったことは、不幸中の幸いであります。今もなお、危険を感じながら生活をされているかたもおられ、被災されました町民の皆さまには心からお見舞い申し上げます。

そして、災害対応にあたり、自主防災組織、消防団、建設業者、災害ボランティアなど多くの皆さまに昼夜を問わず現場での応急対応、被災者支援などにご協力いただき、心より感謝申し上げます。

復旧には相当の時間を要する見込みではありますが、現在、補正予算を組んで応急対応にあたり、災害復旧事業の推進や財政支援等について、国・県へも緊急要望を行っている。引き続き、町民生活の確保に向けて限りの努力をしてみたいと思いますので、町民みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

白鷹町長 佐藤誠七